

こんにちは いつもお世話になっております

三栄です

第23号

発行元

株式会社
三栄サービス

東村山市
久米川町
1-16-5



IPSus 0002394

STOP! 古紙持ち去り 車両識別ステッカー制度 スタート!

新年号でご紹介した古紙持ち去り撲滅のための車両識別制度がいよいよスタートしました。市民の財産を横取りし、かつ安全を脅かし、我々の回収業務を妨害する持ち去り行為を撲滅する切り札として業界全体で取り組んでいる制度です。当社の回収車両も全車両このステッカーを貼付させて頂きました。



今後はこのステッカーの貼っていない車両による古紙の持ち込みがあった場合、車検証や免許証などの確認をさせて頂く場合がありますのでお手数ですが、ご協力下さい。

シュレッダーにかけた古紙のあれこれ・・・

個人情報保護法施行以来、事業所は元より、ご家庭にも書類細断機（シュレッダー）が普及しました。当社にも、雑紙類としてシュレッダー古紙の搬入が増加しています。

シュレッダー古紙は、入荷後一定量が貯まるまで麻袋に詰めて保管します。同じ重さの雑紙に比べると数倍かさ張るので保管



袋詰め作業中



シュレッダー古紙のプレス品

が大変です。一斗近くまで貯まるとプレス加工します。この際にも一つ一つ袋を破り細断くずを出さなくてはなりませんし、プレス品は、こぼれ落ちないようにラップ巻きが必要で、大変な手間と経費をかけてようやく製紙原料になります。シュレッダー古紙は、製紙原料の分類では『込頁（こみページ）』と言われる上物古紙で、トイレトーパーなど家庭紙の原料になります。『込頁』は、大まかな分別基準で言うところ再生紙混入OKな

白系の古紙と考えてください。

ところが、最近シュレッダー古紙の発生元の多様化、発生自体の増加に伴い、白っぽくない紙が混ざってくるが多くなりました。要らない紙は何でもシュレッダーにかければ安心、茶封筒だつてそのままシュレッダーにかけているという方も多いようですが、個人情報掲載していない書類は、そのままオフィスミックス（雑紙）として出して頂く方がベストです。

また、ミリカットと呼ばれる細かすぎる細断くずも増えました。細かすぎると、紙の繊維を崩してしまう、製紙メーカーで溶解する際に水面に浮いてしまいなかなか溶けない等困りものです。とにかく、リサイクルしやすいのが良いですね。

結びに宣伝ですが、重要書類を大量に処分したいお客様には、細断せずに段ボール箱ごとパッカー

車に巻き込み、そのまま製紙メーカーへ運搬し、溶解する処理方法もございます。（運搬と処理に費用が発生します）お気軽にご相談下さい。

しばちゃん、

お疲れ様でした



平成四年以来、囑託の間も含めると二一年に亘って、当社の従業員として皆様にもお世話になりました。柴田義則さんが退社することになりました。七十七歳という年齢にも関わらず身軽に動き回り、面倒な仕事もすいすい片付けてくれる貴重な人材でした。しばちゃん、本当にありがとう。



社員有志のお別れ会にて・・・